

平成25年行政事業レビューシート (環境省)

事業名	アジア諸国における3Rの戦略的実施支援事業拠出金		担当部局	大臣官房廃棄物・リサイクル対策部		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成21年度～		担当課室	循環型社会推進室		室長 河本 晃利		
会計区分	一般会計		政策・施策名	4.廃棄物リサイクル対策の推進 4-1 国内及び国際的な循環型社会の構築				
根拠法令(具体的な条項も記載)	循環型社会形成推進基本法(平成十二年六月二日法律第百十号) 第三十一条・・・『国際的協調のための措置』		関係する計画、通知等	循環型社会形成推進基本計画第5章『国の取組』第3節『海外との関係における資源循環』、3Rイニシアティブ				
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	アジア各国においては、3R国家戦略に基づいて、3Rや廃棄物管理の具体的な事業形成や政策立案を進める必要があるが、当該分野は、従来優先度が低いために実績に乏しく、また、これらの国では開発全般にわたって先進国の支援を必要としている。このため、3R国家戦略の策定を支援した我が国として、国連機関と連携して、各国での戦略の実施を促進し、アジアでの循環型社会構築に貢献することを目的とする。							
事業概要(5行程度以内。別添可)	各国における3R関連の事業形成や政策立案を促進するため、各国間の政策対話の推進や多様な関係者間の協力等を通じてアジア地域の3Rを推進するプラットフォームである「アジア3R推進フォーラム」を開催するとともに、国家戦略に基づく取組を促進するためのモデル的の事業計画の策定等を行うため、実施主体となる国連機関(国連地域開発センター(UNCRD))に対して拠出を行う。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input checked="" type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額(単位:百万円)			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
	予算の状況	当初予算	25	24	22	22		
		補正予算	0	0	0	0		
		繰越し等	0	0	0	0		
	計		25	24	22	22	22	
	執行額		25	24	22			
執行率(%)		100	100	100				
成果目標及び成果実績(アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値(年度)
	「アジア3R推進フォーラム」の開催により、ハイレベルでの政策対話が行われ、アジアにおける3Rが促進されることを目的としているため、定量的な成果目標の設定が困難である。			成果実績	—	—	—	—
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	アジア3R推進フォーラムの開催と、議長サマリーの採択なお、アジア諸国における3Rの戦略的実施支援事業拠出金はUNCRDに対する拠出金のため、定量的な活動指標の設定が困難である。			活動実績(当初見込み)	()	()	()	()
単位当たりコスト	(円/)			算出根拠				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	政府開発援助国際連合地域開発センター拠出金	22	22					
	計	22	22					

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	アジアでの循環型社会構築に貢献するため、国自らが実施すべき事業である。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		—	UNCRDから決算の報告を受け、使途等の確認を行った。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		—			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		—			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		—			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		—	アジア太平洋地域における3Rの推進のための今後10年間の政策目標(33項目)を定め、各目標の達成状況をモニターするための指標をまとめたハノイ3R宣言を採択した。これはリオ+20に対する世界初の地域レスポンスであり、本フォーラムはアジアを中心に世界における廃棄物管理に関する議論に貢献している。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	<p>平成24年度においては、ベトナム・ハノイで開催されたアジア3R推進フォーラム第4回会合にて、アジア太平洋地域における3Rの推進のための今後10年間の政策目標(33項目)を定め、各目標の達成状況をモニターするための指標をまとめたハノイ3R宣言を採択した。これはリオ+20に対する世界初の地域レスポンスであり、本フォーラムは世界における廃棄物管理に関する議論に貢献している。また、拠出先であるUNCRDから決算の報告を受け、使途等の確認を行った。</p>					
外部有識者の所見						
点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状通り	引き続き効率的な事業実施に努めること。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状通り	引き続き効率的な事業実施に努める。					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	113	平成23年	107	平成24年	107

環境省
22百万円



【拠出金】

A. 国連地域開発センター(UNCRD)
22百万円

「アジア3R推進フォーラム」開催支援・
運営及び国家戦略に基づく取組を促進
するためのモデル的事業計画の策定等
を行うプロジェクト経費として拠出。

資金の流れ
(資金の受け取
り先が何を行っ
ているかについ
て補足する)
(単位:百万
円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A. 国連地域開発センター(UNCRD)			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
拠出金	3R国家戦略策定支援・アジア3R推進フォー ラム開催支援費	22			
計		22	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	国連地域開発センター (UNCRD)	3R国家戦略策定支援・アジア3R推進フォーラム開催支援費	22	拋出金	—